

概況

【2017年9月28日～2017年10月4日】

- 豪ドルは対円、対米ドルともに横ばいとなりました。
- 好調な米経済指標や年内利上げ観測などを受けて米ドル高となる場面も見られました。その後は、FRBの次期議長人事を巡る思惑を背景に米金利が低下したことなどから、米ドルが主要通貨に対して下落し、豪ドルは週間ベースでは対円、対米ドルともに横ばいとなりました。
- 豪中銀は10月3日、政策金利を1.50%に据え置くことを決定しました。声明文では、豪経済の拡大が続いているとする一方で、豪ドル高をけん制する内容が盛り込まれました。

マーケット動向

	2017/10/4	2017/9/27	2017/8/31
豪ドル/円	88.67	88.56	87.40
豪ドル/米ドル	0.787	0.785	0.795
鉄鉱石	62.05	64.15	78.91
豪州政策金利(%)	1.50	1.50	1.50

騰落率

	前週比	前月末比	前年末比
豪ドル/円	0.12%	1.45%	5.29%
豪ドル/米ドル	0.20%	-1.03%	9.11%
鉄鉱石	-3.27%	-21.37%	-21.33%

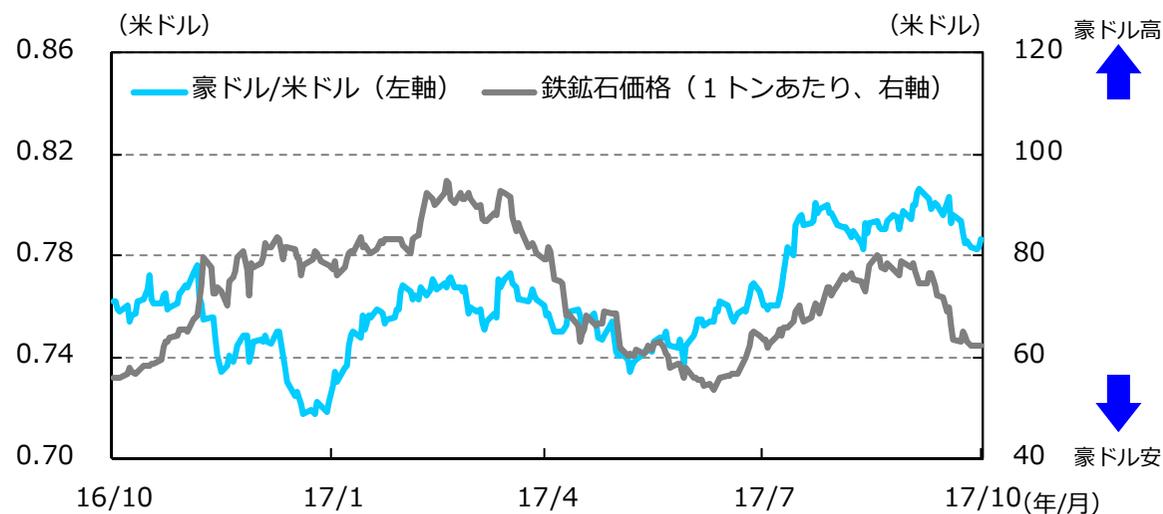
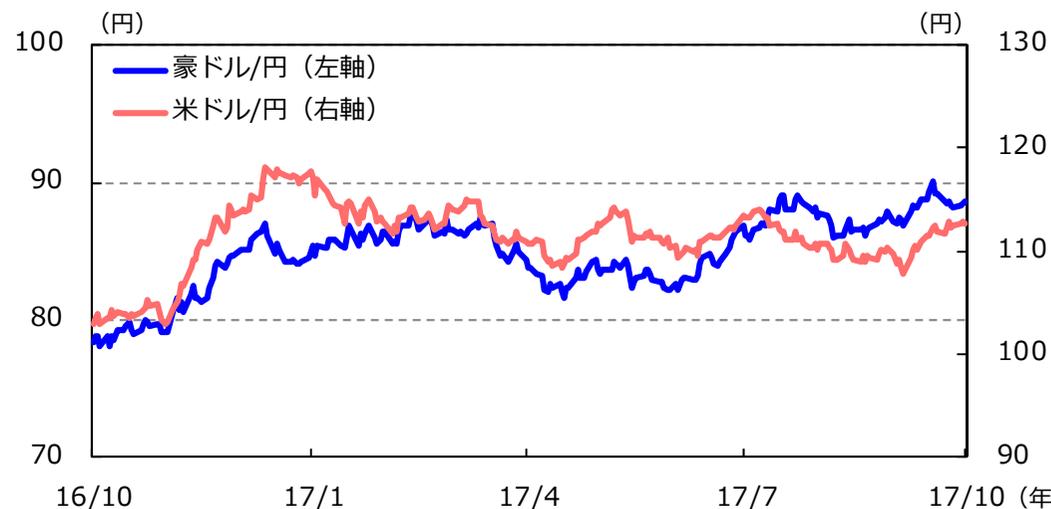
※ 豪ドル/円と米ドル/円の単位は円、豪ドル/米ドルの単位は米ドル。

※ 豪ドル/米ドルの騰落率は豪ドルの対米ドルでの騰落率。

※ 鉄鉱石は青島港の1トンあたりの価格(米ドル)。

※ 前週比は2017年9月27日から2017年10月4日まで、前月末比は2017年8月31日から2017年10月4日まで、前年末比は2016年末から2017年10月4日まで。

為替と鉄鉱石価格



グラフ期間: 2016年10月4日～2017年10月4日

出所: Bloomberg

当資料のお取扱いにおけるご注意

■当資料は情報提供を目的として大和住銀投信投資顧問が作成したものであり、特定の投資信託・生命保険・株式・債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料は各種の信頼できると考えられる情報源から作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料に記載されている今後の見通し・コメントは、作成日現在のものであり、事前の予告なしに将来変更される場合があります。■当資料内の運用実績等に関するグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。■当資料内のいかなる内容も、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。

資産運用のベストパートナー、だいわすみぎん



大和住銀投信投資顧問

Daiva SB Investments

大和住銀投信投資顧問株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第353号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会 一般社団法人日本投資顧問業協会